

## 富士見市への愛着を育む取り組みについて

「富士見市教育振興基本計画」の中で、伝統と文化に関する学習の推進を施策の内容としていて、地域に愛着を持ち、地域社会の一員として貢献しようとする態度を養うこととしています。また、「文化芸術振興基本計画」の中でも”未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実”を施策の柱としています。

## ① 市が取り組む、市や地域への愛着を育む事業について

○文化芸術関係	<p>★アウトリーチ活動 劇場外での鑑賞事業の提供を行う取り組み</p>
○子ども大学関係	<p>★子ども大学☆ふじみ 地域の大学や市民団体と連携し、子ども達の知的好奇心を育み、考える力をのばす取り組み。</p> <p>★子どもスポーツ大学☆ふじみ いろいろなスポーツ分野で活躍している選手と一緒に、学校ではなかなか経験できないスポーツを体験する取り組み。</p> <p>★子ども文化芸術大学☆ふじみ 違う学校や学年の仲間と交流を図りながら、文化芸術に触れ、子どもたちの豊かな感性や創造力、表現力を育む取り組み。</p>
○祭り関係	<p>★ふるさと祭り 祭りに多くの人々が来場し、富士見に息づいているお囃子や輪踊り、商工業、環境保全等に触れ、魅力あるまち「富士見」を再発見していただく機会。</p> <p>★子どもフェスティバル 子どもたちに「ふるさと富士見」と呼ばれる文化を伝える場として開催。</p> <p>★各公民館・交流センターのお祭り</p>
○スポーツ関係	<p>★キッズレスリング体験教室 富士見市 PR 大使・ロンドン五輪金メダリストの小原日登美さんを講師として、レスリング体験教室を行っています。勝ち負けにとらわれず、体力づくりに重点を置き、レスリングを通して、一生懸命頑張る心を養います。県内唯一のレスリングマット保有の自治体であることから、レスリングを通じた、各種事業を展開しています。</p> <p>★田んぼラグビー 体験する機会の少ない「ラグビー」への興味と、「誰でもできるスポーツ」という特性を生かし、①市のスポーツ推進計画にあるスポーツを行うきっかけの提供、②運動効果の高いスポーツによる市民の健康増進、③子育て世代の参加促進による地域活性化を図っている。</p>

○その他	<p>★庁舎、図書館、体育館、給食センター、消防署、清掃センター見学よりよい社会をつくるための市の仕事を知ること、社会の仕組みを知り、市に愛着を持ってもらう。</p> <p>★歴史公園探訪【昔のくらしの体験】【歴史の学習、火おこし体験】 富士見市では、日本公園 100 選で選ばれた水子貝塚公園をはじめ、難波田城の公園と2つの1 ha 以上の歴史公園を持っている数少ない自治体。地域の公園に触れてもらい、文化や歴史に対する学習意欲を高める取り組み。</p> <p>★農業体験 難波田城資料館の事業で、近隣の農家に協力をいただき、田んぼ体験隊という取り組みをしている。田植え、稲刈り、脱穀、もちつきなど、田植えから始まり収穫までを体験する。</p>
●オリパラ教育	<p>オリンピックを契機に、次代を担う子どもたちをはじめ、多くの市民がその喜びと感動を一生涯の宝物として心に刻むことができる取り組み。世界のトップアスリートとの交流や、スポーツイベントを通して、スポーツに触れる機会を充実させ、さらには、セルビアとの姉妹都市交流を含めた、国や世代、文化を超えた交流を図る取り組み。</p>

## ② 小・中学校における、市への愛着を育む取組みについて

変化の激しい時代に、児童生徒一人ひとりが豊かな人生を送れるよう、学校は家庭、地域の様々な専門知識や能力を活かして、様々な体験（自然・職場・勤労生産・社会奉仕・交流・文化芸術等）を積み、郷土の文化、歴史、未来等に理解を深め、健全な児童生徒を育成していくという考えのもと、次のような取組みを行っている。

- ・主権者教育【中学校】 ※市役所職員参加
- ・ふれあい講演会【中学校】 ※市長及び市民の講演（キャリア教育）
- ・社会体験活動【中学校】※地域の公共施設や各事業所等へ職業体験依頼（キャリア教育）
- ・地域探検（寺、商店等）【小学校】 ・鶴瀬公民館（戦争体験を知る）【6年】
- ・町内会のお祭り、運動会等への参加【小・中学校】

## ③ 子育て、教育についてのシティプロモーションの取組み

「子育てするなら富士見市で」をテーマに、妊娠、出産から切れ目のない子育て支援や子どもの貧困対策、家庭学習応援事業、いのちの授業、イングリッシュサマーキャンプなど、これまで取り組んできた様々な子育て支援策を本市の強みとして生かすとともに、他の自治体に先駆けた新たな施策を加えた、確かな教育を実現するための取組みを市内外に発信していく。